

◆日程 2015年9月21日(月)~22日(火)

◆メンバー L: 山田(日)、北原、会員外1名

**9月21日(月) 天候: 晴れのち曇り**

塩山駅よりタクシー(タクシー代¥12,000.-)で大弛峠へ。途中運転手の話を聞く。内容は運転手がアル中で何度か入院、カウンセリングを受けたが直らず最後に奥さんから今度直らなかったら離婚すると言われ酒を止めたとのこと。今は自然の中を走るのが生きがいだといっていたが林道のカーブをものすごいスピードで怖かった。大弛峠に着くと山に登る人たちの車でいっぱいであった。軽く胃袋に食べ物を入れ出発する。紅葉が始まっている。赤、黄色とところどころ色づいていた。道は緩やかな登りで歩きやすかった。鉄山を過ぎたころ稜線に出る。ここが頂上かと思ったが間違えないようにとケルンがあった。この先大きな岩をまたぐように歩き頂上に着き記念撮影をする。インド人のような人に写真を依頼したがうまく撮れていなかった。失敗。五丈岩では他のパーティーがこれは鹿島建設が載せた岩だと冗談を言っていた。かなりおもしろい岩だ。小屋番が4時までには到着するようにということなので早々に出発する。小屋のトイレは外にありりっぱである。最近作られたようだ。夕食は洋風で一皿にチキン、ポテト、サラダ、がてんこ盛りされておりワイン1杯と洋風スープが付いていた。宿泊客が多いので2回に分けて食事する。客が多いので他のパーティーと雑談もできず早々に寝る。



CT: 11:00 大弛峠—朝日峠—朝日岳—鉄山—金峰山頂上—五丈岩  
—金峰山小屋 15:30 着

**9月22日(火) 天候: 晴れ**

五時朝食。早い。食事内容は佃煮、漬物5種類位とお粥のみ。質素である。山行用のお湯も貰えない。確かに水場らしきものがないうえ天水を使用しているためだろう。7時ごろまでうだうだして出発する。砂払ノ頭あたりより展望がよくなり富士山も見えた。思わず写真を撮る。ただ道は大きな岩がごろごろしているので歩きづらい。時間がかかってしまった。大日岩の岩はとても大きくこれが落ちてきたら一発で死ぬなあと思いながら歩く。大日小屋、富士見平小屋を通過し瑞牆山荘に着く。逆コースを歩いていたら金峰山小屋には着かなかっただろうと思った。増富温泉に立ち寄り温泉に入り食事をして帰浜した。

追伸: 増富温泉から蕪崎までのバス代は敬老の日だったので¥100.-でした。ラッキー!

CT : 金峰山小屋 7:00—砂払ノ頭—大日岩—大日小屋—富士見平小屋  
—瑞牆山山荘 12:00 着

(記 : 北原)

